



岡嶋 裕史 准教授
国際情報学部開設準備室副室長 総合政策学部准教授
2019年度国際情報学部就任予定

岡嶋 私は、以前はシステム開発の
シネクタンクで、法制度上の課題に
ついて調査研究を行っています。こ
の分野は動きがとて早いので、ビ
ジネスや技術の動向をいち早くピ
クアップしながら、法制度上の課題
を整理することが求められます。情
報通信分野で新しいビジネスを展開
するためには、社会科学系の研究者
と技術系の研究者の対話が不可欠
です。時として、企業の法務部と技術
者との懸け橋となることも求められ
ます。

中島 私は、情報通信分野における
シネクタンクで、法制度上の課題に
ついて調査研究を行っています。こ
の分野は動きがとて早いので、ビ
ジネスや技術の動向をいち早くピ
クアップしながら、法制度上の課題
を整理することが求められます。情
報通信分野で新しいビジネスを展開
するためには、社会科学系の研究者
と技術系の研究者の対話が不可欠
です。時として、企業の法務部と技術
者との懸け橋となることも求められ
ます。

平野 国際情報学部での学びの内容
や、社会で求められるスキルにつ
いて、シネクタンク勤務のご経験が
ある就任予定の先生方から具体的にお
聞かせ願います。

尾尾 大学で教育研究に携わる前
は、ICTに関連する研究開発や
調査に従事していました。クライア
ントからの意に沿った成果を出さね
ばならない点は苦労しましたが、独
善的な考え方に凝り固まらな
く、柔軟な判断と大局的な視点が求
められました。ICT分野全般に関
する幅広い知識が必要で、常に新
な技術の動向に追いついていくこと
に留意していました。柔軟な判断力、
幅広い視点を持つこと、新たな知識
を吸収し続ける、といった心掛けは、
大学で情報系の研究を進めるうえで
もたいへん役立っています。

中島 情報通信分野の技術的な進
展は目覚ましく、情報と法の関わり
が非常に重要となってきています。今
年5月にはEUの「二重データ保護
規則」(GDPR)が施行されました。
IoTやビッグデータの時代に
おいて、個人データの利用とプライバ
シー保護とのバランスを取るにあ
たり、プライバシーの価値に重きを
置いた法律です。従来、プライバシ
ーや個人情報保護のあり方は、各国
の法制度に委ねられてきましたが、
GDPRは、EU加盟国に共通するル
ールであるだけでなく、グローバル
スタンダードを志向した法律でもあ
るのです。この法律の下では、個人
データを収集・利用する企業に対抗
するため、個人は、プロファイリン
グに対抗する権利や、個人データを
ある企業から別の企業へ移転するた
めのポータビリティ権などが与えら
れます。現在、EU圏諸国と関わり
を持つ企業や、さらにはEUとの、

業務に携わっていました。クライア
ントの悩みを聞いてコミュニケーション
を重ね、解決策を論理的に構築
するのです。その次の段階で、仕様
書に応じてシステムを作る工程に移
るのですが、これも人間の言葉をコ
ンピュータの言葉に翻訳していく色
合いの濃い仕事でした。難解な数式
や無駄を削ぎ落としたプログラムの
知識よりは、クライアントの要望を、
筋道を立てて纏めていく力が求めら
れていました。



平野 晋 教授
国際情報学部開設準備室長 米国NY州弁護士
2019年度国際情報学部就任予定

断を行うことが可能となっていま
す。人工知能が本人の知らぬ間に
勝手にプロファイリングを行なうこ
とはプライバシーの侵害とならな
い。ある企業が個人のデータを大量
に囲い込むことは、ライバル企業
の競争を歪めることにならないか、
このように技術上は可能である事柄
も、法制度上の様々な課題をクリア
しないとビジネスを展開することは
できません。

に参加するということより、ルールが決
まった後、その枠内で最善のものを
作ることに注力する傾向がありが
ちです。そして、それが得意であつた
のでしょ。しかし、今や経済や社
会のグローバル化、シミュレーション
が加速し、ルールを作った者の一人勝
ちが各所目につくようになりまし
た。そろそろ日本も積極的ルール
を作る側に回っていかないと、今後
の競争環境で勝ち残ることが難しく
なっていくでしょう。そのためには、
情報に関する基本的な知識と、様々
な背景を持った人々とコミュニケー
トできる力が不可欠となります。

中央大学〈国際情報学部〉開設記念座談会

情報の「仕組み」と 情報の「法」を学び 国際情報学部から世界へ



経済的結びつきを重視する各国政府
も、GDPが求める厳しい水準に
合わせるため様々な対応に迫られて
います。情報通信は国境を越えて
様々な活動を結びつけているため
ひとつの地域における法律が、も
はやその法域を超えて、世界の価値
観を大きく変えようとしているので
す。私は子供の頃、F1が大好きな
中島 現在、IoTやセンサー技術
を通じて、大量のデータがビッグデ
ータとして集積されています。そう
したビッグデータの利用を前提とし
て、人工知能(AI)が様々な判

でしたが、ある1社が圧倒的なター
ポエンジンを作ると、すぐにターボ
を禁止するルールが制定されてしま
いました。他のスポーツでそういう
場面を見た方も多しと思えます。と
りわけ、ビジネスという現場におい
てルールを作る側になることは、そ
の後の活動の幅を広げ、可能性をよ
り高めることに繋がると言えます。



飯尾 淳 教授
国際情報学部開設準備室 文学部教授
2019年度国際情報学部就任予定

岡嶋 私自身も文理融合型の学部の
出身ですが、前職の日常業務では、
専門的な数学や工学の知識よりも、
むしろ論理的思考能力が要求され
ていました。素晴らしい知識やスキル
を身につけていくよりも、システムと
人間がどう共存していくかにも軸
足が移ってきました。国際情報学
部では、それをさらに一歩進めて、
ICTで社会をどう豊かにしてい
くか、社会におけるICTの位置付け
はいかにあるべきかなどについて学
びます。

中島 一般的な法学部での法学教育
は、一般教養を学びながら、憲法・
民法・刑法等の専門分野を深めるカ
リキュラム体系となっています。一
方、国際情報学部では、国際社会の
中で新たに生じる未知の課題に対
する答えを導き出すため、情報と技
術の理解を深めながら、まずは現在
の法律がどのように定められているの
か学び、法学の基礎を身に付けま
す。そのうえで、AI・ロボット法のよ
うな、より専門的な情報の法学へと
学びを深めていきます。

尾尾 そもそも情報学は学際的な学
問であり、文系や理系という区別は
あまり考えないほうがよいのではな
いでしょうか。国際情報学部で学
ぶ分野は、社会に出てから、学問の
区別を問わず活躍できる分野です。
私は現在、文学部の社会情報学
専攻でICT関連科目を教えています。
演習で簡単なアプリケーション
を作らせてみる、文学部ならではの
ユニークな発想で新しいアイデア
を提案していただくこともよくあり
ます。ICT企業に就職してバリバリ
働いているゼミの卒業生は何名も
います。

中島 今後のビッグデータの利用を
前提とした人工知能や自動運転の技
術が、我々の生活のあり方を補完す
る、あるいは置き換えることが予測
されています。こうした革新によ
って社会が直面する未経験の問題に
対して、どのようなルールを形成し
ていくかが、差し迫った課題となり
つつあります。例えば、人工知能が
創出する小説・絵画・音楽にも著作
権は成立するのか。自動運転車が交
通事故を起したら、誰が責任を負
うのか。前者は知的財産法の、後
者は民法の問題となります。これら
は民法の問題となり、これらは、
単なる法律解釈にとどまるのでは
なく、どのように産業振興すべきか
、どのような社会のあり方が望まし
いか、といった国の政策にも関わる
ものです。現代社会はまさに、情報
と法の新たな問題に次々と直面して
いますが、その多くについては答え
は得られていません。こうした複雑
な問題を解決するためには、多角的
な視点を持つ様々な利害関係者と
対話することが不可欠となります。

尾尾 システムの内側の仕組み
(ICT)と外側の仕組み
(社会の仕組み)を学ぶ

尾尾 卒業後にどのような分野に進
むにせよ、国際情報学部では、論
理的な思考力を伸ばす訓練を徹底的
に積んでもらいたいところです。そ
うで、発想力を鍛えてほしい。そ
のためには十分なインプットが必要
で、現在規定されている実務家教員
による多彩な講義が役に立つでしょ
う。



中島 美香 氏
株式会社情報通信総合研究所主任研究員
2019年度国際情報学部就任予定

国際情報学部 オープンキャンパス開催

2018年
10月6日(土)

1回目 10:30~
2回目 13:00~
※個別相談は10:00~15:00で随時受付

模擬授業テーマ 「AI・ロボット法」(1回目、2回目共通)

場所 中央大学 市ヶ谷田町キャンパス

交通 東京メトロ南北線・有楽町線「市ヶ谷」駅 6番出口徒歩約1分
JR中央・総武線「市ヶ谷」駅 A1出口徒歩約5分
都営地下鉄新線「市ヶ谷」駅 A1出口徒歩約5分

※中央大学公式ホームページよりお申込みください。

尾尾 システムの内側にある仕組
み、つまりICTだけでなく、シス
テムの外側、すなわち社会の仕組み
である法律も合わせて学ぶことで、
効果的な企画提案ができる人材を育
めようという構想です。

尾尾 文部科学省が2020年に小
学校のプログラミング教育必修化
を導入します。プログラミングその
ものよりも、プログラミング教育を
通じて得られる論理的な考え方や、
創造力を身に付けることが目的であ
ると述べられています。国際情報学
部では情報学、情報学、情報学、
グローバル教養を体系的に学ぶこと
で、論理的思考力、問題解決能力、
言語運用力や交渉力を身に付け、国
際社会を舞台に様々な人々と精進
な議論をする力を養うことができ
るでしょう。

尾尾 そもそもICTに国境はあり
ません。ますますポータブルな教育
が求められる中で、グローバルな教
育を身に付けることはとても重要な
ことです。中央大学もグローバル化が叫
ばれて久しいのですが、この数年、
全学の希望者が受講できる「グロー
バル・スタディーズ」という科目で、
夏休みに、受講生をベトナムのホ
ーチミンに連れていっています。現
地では、ベトナム人の学生と、朝
から晩まで英語でグループディスカ
ッションやプレゼンテーションを行
うというハードなスケジュールです
が、互いの文化について相互理解を

尾尾 新しい技術や社会のありよう
に怯むことなく、そこに飛び込んで
活躍していかないと考えています。
是非来ていただきたいと考えていま
す。物事を論理的に考える力と着想力
を身に付け、それらを支える情報
技術と、それらをどこまで使ってよ
いかを規定する法学とを学んで、社
会で十分にその能力を発揮してほ
しいと思います。

尾尾 卒業後にどのような分野に進
むにせよ、国際情報学部では、論
理的な思考力を伸ばす訓練を徹底的
に積んでもらいたいところです。そ
うで、発想力を鍛えてほしい。そ
のためには十分なインプットが必要
で、現在規定されている実務家教員
による多彩な講義が役に立つでしょ
う。

尾尾 卒業後にどのような分野に進
むにせよ、国際情報学部では、論
理的な思考力を伸ばす訓練を徹底的
に積んでもらいたいところです。そ
うで、発想力を鍛えてほしい。そ
のためには十分なインプットが必要
で、現在規定されている実務家教員
による多彩な講義が役に立つでしょ
う。

2019年4月、新たな中央大学が動き出す

2023年 法学部を都心へ移転(計画中)

2020年 グローバル館(仮称)と国際教育寮(仮称)を多摩キャンパスに開設予定

2019年4月

国際経営学部開設 (多摩キャンパス)
国際情報学部開設 (市ヶ谷田町キャンパス)

総合政策学部
文学部
理工学部
商学部
経済学部
法学部

since 1885 since 1905 since 1909 since 1949 since 1951 since 1993

1885年 英吉利法律学校創立
1905年 経済学科開設
1909年 商業学科開設
1949年 新制大学発足
1951年 文学部開設
1962年 工学部を理工工学部に改組
1993年 総合政策学部開設
2004年 ロースクール開設
2008年 ビジネススクール開設

英吉利法律学校校舎
後楽園キャンパス
多摩キャンパス
市ヶ谷キャンパス

お問い合わせ 中央大学入学センター Tel.042-674-2144 http://www.chuo-u.ac.jp/